

令和3年度 地域課題解決マッチング事業

解決アイデア募集要項

金沢市が抱える地域課題を探り出し、その地域課題を ICT の力で解決する「シビックテック活動」を支援し、推進を図ります！

【募集期間】 令和3年8月16日（月）～令和3年9月10日（金）

1 地域課題解決マッチング事業全体の流れ

地域課題（お困りごと）募集

【7月1日（木）～7月30日（金）】

具体的な地域課題（お困りごと）を募集します。

今回の募集はココ！

解決アイデア募集

【8月16日（月）～9月10日（金）】

応募があった地域課題（お困りごと）を公開し、ICTを活用してその課題を解決するアイデアを募集します。

作り手募集

【9月～10月頃予定】

応募があったアイデアを公開し、プログラム等を構築できる作り手（プログラマー等）を募集します。

マッチングイベント

【10月29日（金）18:30～21:00 予定】

アイデア応募者と作り手をマッチングするイベントを開催します。

マッチングした場合、アイデア応募者と作り手で開発チームを結成します。

開発支援の決定

【1月頃予定】

開発チームでアプリの企画書をまとめ、それを事務局で審査の上、支援の可否を決定します。

2 事業の目的

市民自らが、テクノロジーを活用して、自らの望む社会を創り上げるために地域課題を解決する取り組みや考え方をシビックテック（Civic（市民）とTech（テクノロジー）を掛け合わせた造語）といいます。

金沢市が抱える地域課題を探り出し、地域課題をICTの力で解決するシビックテック活動を、本事業を通して支援し、その周知と推進を図ることを目的とします。

3 解決アイデア募集について

（1）募集内容

この要項の別表に記載している、市民等から応募があった地域課題（お困りごと）について、ICTを活用して解決するアイデアを募集します。

地域課題（お困りごと）の中から一つ選択し、その解決アイデアを企画書にまとめ、ご応募ください。（お一人で複数の地域課題についてご応募いただくことも可能です。）

地域課題（お困りごと）の内容について、ご不明な点がございましたら、事務局までご連絡ください。事務局から地域課題（お困りごと）応募者へ確認し、回答します。

（2）アイデアの条件

ICTを活用して地域課題（お困りごと）を解決するアイデアであること。

（3）応募の条件

年齢・居住地とも問いません。

※金沢市外在住の方もご応募いただけます。

※地域課題（お困りごと）をご応募いただいた方も、解決アイデアをご応募いただけます。

また、ご自身で応募された地域課題（お困りごと）に対し、解決アイデアをご応募いただくことも可能です。

（4）募集期間

令和3年8月16日（月）～令和3年9月10日（金）

(5) 応募方法

以下のどちらかの方法でご応募ください。

①金沢市電子申請サービスによる応募

金沢市電子申請サービスにアクセスし、必要事項を入力の上、
企画書ファイル（PDF 形式）を添付し、ご応募ください。



https://s-kantan.jp/city-kanazawa-ishikawa-u/offer/offerList_detail.action?tempSeq=1109

②応募申込書による応募

応募申込書に必要事項を記載し、企画書ファイル（PDF 形式）と併せて、下記のいずれかの方法にてご提出ください。

○電子メール

金沢シビックテック推進協議会事務局（金沢市市民協働推進課内）

kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

※添付ファイルの容量が 10MB 以上の場合は利用できません。

○郵送

〒920-8577 金沢市広坂 1 丁目 1 番 1 号

金沢シビックテック推進協議会事務局（金沢市市民協働推進課内）

※データは CD 等の記録媒体に保存の上、郵送してください。

（記録媒体は返却できません。）

※応募申込書は以下よりダウンロードしてください。

<https://kanazawa-civic-tech.jp/matching/>



4 解決アイデア応募後について

(1) アイデアの選定

ご応募いただいた解決アイデアの中から数点を選定します。

選定結果については、事務局からメール等でお伝えします。

(2) マッチングイベントへの参加

ご応募いただいた解決アイデアが選定された場合、マッチングイベントへ参加し、解決アイデアのプレゼンテーションを行っていただきます。

【マッチングイベントの開催日時等】

日時：令和 3 年 10 月 29 日（金）18:30～21:00（予定）

場所：金沢学生のまち市民交流館 交流ホール（金沢市片町 2 丁目 5 番 17 号）

※プレゼンテーション実施の謝礼 1 万円をお支払いする予定です。

(3) マッチングイベントの詳細

- ①解決アイデア応募者が、解決アイデアのプレゼンテーションを行う。
- ②解決アイデア応募者と作り手（プログラマー等）のマッチングタイム
 - ・各解決アイデア応募者のブースを作成
 - ・作り手はブースを回って、プレゼンではわからなかった部分を掘り下げて確認する。
- ③作り手がどの解決アイデアを実現したいか選択する。
- ④作り手が選択した解決アイデアの応募者と、開発チームを結成する。
 - ・複数の作り手が同じ解決アイデアを選択した場合、可能な場合は、複数の作り手で開発チームを組む。
 - それが難しい場合は、解決アイデア応募者がどの作り手と開発チームを組むか選択する。

(4) マッチングイベント後

- ①開発チームで解決アイデアをかたちにするための企画書を作成し、事務局へ提出する。
- ②提出された企画書を協議会で審査し、支援の可否を決定する。
- ③支援可となった場合、協議会による開発支援を行い、開発チームは概ね令和4年9月末頃までの完成・公開を目指す。（開発するプログラムは原則オープンソースとする。）

(5) 開発支援

提出された企画書を審査し、支援可と決定した場合は、1開発チームあたり10万円の支援金を支給します。

また、概ね2年間、年度ごとに開発チームの活動報告書を提出いただき、希望する場合は専門家等によるアドバイスを行います。

5 注意事項

- ・ご応募いただいた解決アイデアの詳細を確認させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- ・ご応募いただいた解決アイデアについては、市のホームページ等で紹介させていただきますので、あらかじめご了承ください。
- ・応募に当たって提供される個人情報及び法人連絡先情報等は、本事業の運営、主催者及び金沢市の関連事業に使用される場合があります。
- ・本事業の実施、内容、スケジュールその他について、予告なく中止又は停止する場合があります。

【応募・問い合わせ先】

金沢シビックテック推進協議会事務局（金沢市市民協働推進課内）

TEL：076-220-2026 FAX：076-260-1178

Email：kyoudou@city.kanazawa.lg.jp

〒920-8577 金沢市広坂1丁目1番1号

【別表】地域課題（お困りごと）一覧

課題番号	課題内容
1	<p>【バスの時刻や停留所を簡単に検索したい！】</p> <p>金沢市が発行しているウォーキングマップで名所・旧跡を夫婦で探索しています。1コースが約3時間余りでちょうど健康に良い距離になります。ところで、その場所に行くのに北鉄やJRのバスを利用しますが、帰る時が大変です。終着地点のバス時刻は確認して出かけますが、疲れた時など途中でバスを待つことがあります。その時のバス時刻、最短距離（乗り換えなどでは付加料金が発生します）、最寄りの停留所等々のスマートホンでの表示等があれば助かります。またその地点から最寄りの停留所の表示もできればしていただけたらと思います。</p>
2	<p>【バスや電車等での遠距離ウォーキングを便利にしたい！】</p> <p>バス・電車等の時間を表示できれば停留場、停車駅で待つ時間や観光・飲食の時間が調整できます。また目的地まで何度か乗り換えが必要なこともあります。その際どのようなルートをとっても、料金が一定であれば、少々時間がオーバーしても構いません。また、北鉄だけでなく、JRも相互乗り入れをして、お客様の便利を計っていただければと思います。そのような交通行政とIT化を期待します。バス等はトイレ付きのものを用意していただければ助かります。</p>
3	<p>【安価な乗り合いサービスが欲しい！】</p> <p>停留所が最寄にあることがベストですが、安価な追加料金でドアT0ドアのサービスが実現できれば、足腰が悪くても遠出ができます。もちろん乗り合いバス・タクシーでよいので安価な料金を実現してほしいです。AIでお客たちを最寄りの停留所に集めて、それぞれの目的地に最短時間で行けるようなサービスが実現できれば良いですね。</p>
4	<p>【フードドライブの入在庫管理を簡略化したい！】</p> <p>当会では、金沢市環境政策課の委託を受けて金沢市内の保健所、福祉健康センターでの定期受付窓口開設の他、公民館、婦人会、地区社会福祉協議会等でフードドライブを実施していただいています。</p> <p>市民のみなさんの関心は高く取り組む地区が増えていますが、入在庫管理のため手作業でラベル番号を貼り受付票に商品名、メーカー名、賞味期限、重量などを記入してもらっています。</p> <p>また、社会福祉協議会、こども食堂、母子寡婦福祉協議会などの福祉団体が食品を持ち帰る際も番号、商品名、個数などを書いてもらう作業をお願いしています。ボランティアの皆さんの手間を簡略化できる効率的な入在庫管理アプリが開発できたらと考えています。</p>
5	<p>【ゴミ出しの日程を配信してほしい！】</p> <p>ゴミ出し日程をライン等で前日等に配信してほしい。 特にプラごみや不燃ごみ等。 どんなものが出せるかも記載してくれると助かる。</p>

6	<p>【古紙等回収拠点を簡単に検索したい！】</p> <p>古紙等回収拠点マップが分かりにくく、自宅近くのどこでいつ何を回収しているか分かりにくい。</p> <p>一番近くで出せる場所や一番早く出せる場所が手軽に検索できるようにしたい。</p>
7	<p>【バス停に並ぶマナーを改善したい！】</p> <p>バス停の列が規制されておらず、先に並んでいても、最後の方に乗り込む場合がある。</p>
8	<p>【野良猫のフンによる被害を防ぎたい！】</p> <p>野良猫のフンが庭に定期的に発生します。ホームセンターに売っている猫よけ剤を定期的に撒いていますが、キリがありません。</p>
9	<p>【ポストインされるものを減らしたい！】</p> <p>回覧板や広報紙が何かしら毎日ポストインされます。</p>
10	<p>【ハチによる被害を防ぎたい！】</p> <p>夏になるとハチがよく発生します。</p>
11	<p>【金沢市の子育て情報をまとめてほしい！】</p> <p>金沢市で行われている産後ケア事業、地域の子育てサロン、子育て広場、地域の子育て支援、児童館やこども園などの子育て支援事業などの情報がバラバラで頑張らないと情報をキャッチできません。</p> <p>本当に必要な人は情報を探す気力すらない状態だと思います。</p> <p>子育ての情報が1つにまとまったアプリがあると有難いです。</p> <p>出生届を出した瞬間に教えて貰えると、出産後の不安が少し減るかもしれません。</p>
12	<p>【官民の子育て情報をまとめてほしい！】</p> <p>子育て中に必要となる情報を簡単に検索したい。</p> <p>困ったときの相談先、子供と行ける場所など、官民両方の情報を一元化してほしい。</p>
13	<p>【聴覚障害者の聞き取りをサポートしてほしい！】</p> <p>私は中度聴覚障害です。その中でも感音性難聴と言って、音は聞き取れても「あいす」が「さいふ」に聞こえたり、日々とても困難を抱えながら過ごしています。</p> <p>そこで1番困っているのは病院です。マスクもあり、大きい病院で名前呼ばれたりするのがほぼダメなので、病院選びも一苦労します。だからと言って大声で何回も呼ばれるのもとても辛いのです。そこで、あったらいいな、と思うのはフードコートのような振動が出る者を病院や銀行に設置して、そっと受付や会計に行けたらいいな、と思います。それか視覚、聴覚障害者専用の病院など…</p> <p>声色により、聞こえたり聞こえなかったりするため、周りからも理解し難い所もありますが、悩んでいるのは私だけではないと思いますので、少しでも住みよい環境になればと、思いました。</p>
14	<p>【子供の年度替わりの引き継ぎをスムーズにしたい！】</p> <p>保育→進学→進級の年度替わりの中で、特に障害児の場合、特性の説明を何度もしたり、相談した担当者や先生が異動になると、またゼロから説明しなければならない。</p> <p>また、かかりつけ医や病歴など、何度も同じ内容を記載して提出するのは大変です。</p>
15	<p>【予防接種の記録を共有したい！】</p> <p>予防接種の記録を母子手帳アプリにデジタル化して共有できたらいいと思います。</p>

16	<p>【中学卒業後も障害児等の支援を続けてほしい！】</p> <p>障害児や発達障害等の子供に対して、教育や福祉、医療や就労など、中学卒業後の支援が途切れている。</p>
17	<p>【民生委員等の見守り活動記録をわかりやすく共有したい！】</p> <p>民生委員等の見守り活動における記録の電子化の仕組みがないため、記録の引継ぎや共有時に難しさがあります。</p> <p>また、見守りと防災の連携の点からも、電子地図上でわかりやすく情報を記録し、共有できる仕組みが必要と感じています。</p>
18	<p>【公共交通の良さを知って、もっと利用してほしい！】</p> <p>SNSを活用して、安全・安心、エコや健康増進にもつながる公共交通の「良さ」をもっとうまくPRし、通勤・通学・お出かけ等で皆様に公共交通を利用してもらいたい！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスや電車の車両内等での感染症対策（安全性）のPR ・SDGs や環境配慮と関連付け、公共交通を利用した通勤・通学・外出を促す情報発信 ・超高齢社会を迎える中で、公共交通を利用することで若い世代の健康増進はもちろん、免許返納後の移動も可能となることを知っていただくための情報発信
19	<p>【市内の放置自転車をなくしたい！】</p> <p>盗難と思われる自転車や、路上に長期放置されている自転車が年間100台以上存在している。</p> <p>過去の放置状況から、放置箇所の傾向等を分析し、既存箇所や類似箇所の放置対策を行いたい。</p>
20	<p>【市が保有するデータを把握してオープンデータを拡充したい！】</p> <p>市役所は多分野にわたる様々なデータを保有しているが、金沢市の行政データとしてどのようなデータを持っているのかが、行政内部からも外部からも把握しづらく、オープンデータの拡充に繋がりにくい。</p>
21	<p>【金沢農業大学校修了生が生産する農産物の販路を確保したい！】</p> <p>就農後間もない金沢農業大学校修了生は、販路が確保されておらず、所得の向上が課題となる。</p> <p>市場に流通させることのできない新規就農者の農産物を消費者にPRし、販売できる仕組みが欲しい。</p>
22	<p>【コロナ禍での関係機関や地元との協議を効率的にしたい！】</p> <p>道路の建設工事等に係る関係機関や地元との協議において、コロナ禍により対面協議に制約が発生し、リモート会議などは各関係者のデジタル技術の違いから難しい場合もあり、調整が困難となっている。</p> <p>関係機関や地元との協議を効率的に行い、事業スケジュールが遅れることを防ぎたい。</p>
23	<p>【土木分野の担い手不足を解消したい！】</p> <p>生活の基盤となるインフラの整備や維持管理は重要なものであるが、土木分野に関心を持つ学生が少ないことから、金沢市においても担い手不足が課題となっている。</p> <p>土木分野の重要性や仕事のやりがい等を学生等に向けてアピールし、金沢市の土木職職員への応募を増やしたい。</p>

24	<p>【コロナ禍における公民館活動の停滞を防ぎたい！】</p> <p>コロナ禍における公民館活動で、これまでの対面だけではなく ICT を活用した活動を展開して、地域の学びの停滞を避けたい</p>
25	<p>【高齢化に伴う住宅火災被害を防ぎたい！】</p> <p>高齢化により住宅火災の死者（逃げ遅れ）が増加するおそれがある。</p> <p>住宅用火災警報器の設置・維持管理のほか、暖房器具や電気機器の防火の注意点など、自宅の防火ポイントをチェックできるアプリ等を作成した上、地域協力を得ながらその普及を進めたい。</p>
26	<p>【地震及び気象警戒アラートの職員等への通知を自動化したい！】</p> <p>地震及び気象警戒アラート（各種気象注意報・警報）について、発生時に職員や消防団等に通知しているが、担当職員が実施しており、タイムラグ等が発生している。</p> <p>完全オートメーション化を図り、即時に通知されるようにしたい。</p>
27	<p>【大規模災害発生時の緊急車両通行をスムーズにしたい！】</p> <p>大規模災害発生時には、道路に通行障害等が発生し、緊急車両が迅速に駆けつけることができないおそれがある。</p> <p>道路の通行障害情報を集約することで、緊急車両の通行経路を適切に選定したい。</p>